

## 平和パネル展「核兵器と戦争に関する 16 の問いと原爆の絵」を 川崎市役所本庁舎 2 5 階で開催します

川崎市は、7 月 2 7 日（月）から 3 1 日（金）まで川崎市役所本庁舎 2 5 階で平和パネル展を開催します。来たる 8 月 6 日及び 9 日は、広島市及び長崎市へ原爆が投下されて 8 1 年目の「原爆の日」にあたります。「原爆の日」を迎えるにあたり、昭和 5 7 年 6 月 8 日に川崎市が他の県・政令市に先駆けて行った「核兵器廃絶平和都市宣言」の理念に基づき、戦争体験を風化させず、次世代に継承するとともに、平和な地域社会の実現に向けた意識の高揚を図り、平和について考えていただく機会とすることを目的として、本パネル展を開催するものです。

- 1 名 称 平和パネル展－核兵器と戦争に関する 16 の問いと原爆の絵－
- 2 日 時 開催期間：令和 8 年 7 月 2 7 日（月）～7 月 3 1 日（金）  
開催時間：午前 9 時 0 0 分～午後 9 時 0 0 分  
※ 7 月 2 7 日（月）は午前 1 0 時から、7 月 3 1 日（金）は午後 4 時まで
- 3 場 所 川崎市役所本庁舎 2 5 階

### 4 展示内容

#### （1）戦争と核兵器に関する 16 の問い展

「平和意識の高揚を図ること」「多くの人に関心をもってもらうこと」「平和を希求する心を未来につなげること」などを目的として、日本非核宣言自治体協議会\*が作成したパネルを展示します。ポップで目を引くデザインで、「問い」の内容は、その場で答えを出さず、帰り道や一緒に御覧になった方などと思わず話題にしたいくなるようなものとなっています。

※日本非核宣言自治体協議会

核兵器廃絶、平和宣言を呼びかけるとともに、非核宣言自治体間の協力体制を確立すること等を目的とした協議会で、川崎市は平成 2（1 9 9 0）年に加盟



#### （2）原爆の絵

被爆者が高齢化するなか、被爆の実相を絵画として後世に残すこと、絵の制作を通して、高校生が被爆者の思いを受け継ぎ、平和の尊さについて考えることを目的に、被爆体験証言者の記憶に残る被爆時の光景を広島市立基町高校の生徒が描いたものです。



問合せ先  
川崎市市民文化局人権・男女共同参画室 柏崎  
電話（0 4 4）2 0 0－2 3 1 5（内線 2 7 2 0 1）